

# 令和5年度 品川区観光統計調査 報告書（概要版）

## <目 次>

1. R5 観光統計調査結果とこれからの観光事業展開のポイント・・・ p1
2. GPS データを活用した観光動向調査・・・・・・・・・・・・・・・・ p2
  - (1) 調査方法・・・・・・・・・・・・・・・・ p2
  - (2) 調査結果（概要抜粋）・・・・・・・・ p2

品川区 文化スポーツ振興部 文化観光課

# 1. R5 観光統計調査結果とこれからの観光事業展開のポイント (全体概要)

## 品川区の観光行政のこれまで

### ◆品川区都市型観光プラン (H28.3)

#### <主要ターゲット>

- ①品川区民や区内在勤・在学者等
- ②ビジネス客
- ③外国人観光客 等

#### <重要な観光コンテンツ>

- ①水辺                      ②商店街
- ③歴史                      ④スポーツ
- ⑤文化芸術                ⑥ショートトリップ

#### <その他の重要施策>

- ・情報発信強化            ・連携の向上
- ・環境整備                 ・推進体制の充実

### ◆区内の主要観光事業 (H29以降の主要事業)

- 水 辺** : しながわクルーズ、水辺の観光フェスタ
- 商店街** : 商店街謎解きウォーク
- 歴史** : 高知県との連携事業 (坂本龍馬)
- スポーツ** : ブラインドサッカー、ホッケー等への支援
- 文化芸術** : 文化芸術活動への補助
- ショートトリップ** : 各種まち歩き事業 (水辺、歴史等)
- 情報発信** : 区キャラクターによる PR・情報発信  
鉄道広告での情報発信
- 推進体制** : 観光振興協議会・専門部会の設置運営  
観光アドバイザーの活用

## R5 観光統計調査結果 (GPS データを活用した観光動向調査) ※詳細は p2~4

### ①区内観光資源【39箇所】の一時滞在者数 (R4 全体傾向) ⇒p2①参照

R3年度に比べて微増 (3%増加)。R2→R3年度は 25%増と大幅に増加 (回復) したが、R4年度はその回復スピードが落ち着いたといえる。

### ②区内観光資源【39箇所】のタイプ別の一時滞在者数 (R4 全体傾向) ⇒p3②参照

R3年度に比べて、「周辺居住者」の一時滞在者数は微減。一方、「周辺勤務者」は微増、「来街者」は 1 割弱増加。自宅近くで余暇を楽しむマイクロツーリズムの傾向が後退し、観光行動がコロナ禍前に戻りつつあると推察される。

### ③駅周辺繁華街【5箇所】の一時滞在者数 (R4 傾向) ⇒p3③参照

全箇所 (大井町、目黒、五反田、大崎、天王洲アイル) で R3年度に比べて微増～約 1 割増。

### ④目黒川沿川【五反田、大崎、品川宿】の一時滞在者数 (R4 傾向) ⇒p3④参照

全体では前年度から微増 (3%)。ただし、観光シーズンの集客は、従来から変わらず大きな課題 (4月祝休日と比べると、最も多い五反田の目黒川沿川でも中目黒の約 6 割)。

### ⑤水辺 (広場)・公園【8箇所】の一時滞在者数 (R4 傾向) ⇒p4⑤参照

全体では前年度より約 1 割減少。多くの水辺・公園では R2→R3年度にかけて利用者数が増えたが、R4年度は感染が収束に向かったためやや減少したと推察される。

### ⑥商店街【戸越銀座、武蔵小山】の一時滞在者数 (R4 傾向) ⇒p4⑥参照

両商店街共に、一時滞在者数は都内他区の有名商店街 (十条銀座、砂町銀座) の 2~3 倍程度と多く、これまで通り高い集客力を誇る。

## これからの観光事業展開のポイント

①品川区ならではの人気観光コンテンツである「水辺」「商店街」をさらに磨き上げる。

②各資源の「周辺居住者」に加えて、新型コロナウイルス感染症の収束に伴って戻りつつある「周辺勤務者」「来街者」にもスポットを当てた広報・PRを行う。

## 2. GPS データを活用した観光動向調査

### (1) 調査方法

■ 調査目的 ・ 内容	ビッグデータ（GPSデータ）を活用して、区内観光資源の一時滞在者（居住や勤務等の長時間滞在者、単なる通過者を除いた一時的な滞在者＝観光的行動を行っている人）の数・属性（推計値）を把握し、R4年度の区内観光資源の利用者の特徴と前年度との違いを明らかにする。 ※調査対象は20歳以上。
■ 調査時期	令和4年8月～令和5年7月 ※R4年7月以前のデータは過年度に取得
■ 調査箇所	区内の主要観光資源39箇所（下表参照）＋主要観光7イベント

#### ◆調査箇所（区内39箇所）

種類	NO.	調査箇所
駅周辺繁華街	1	大井町駅周辺
	2	目黒駅周辺
	3	五反田駅周辺
	4	大崎駅周辺
	5	天王洲アイル駅周辺
再開発地区	6	天王洲アイル
	7	品川シーサイド
	8	御殿山トラストシティ
水辺	河川・運河沿い	9 目黒川沿川（太鼓橋～五反田大橋（桜田通））
		10 目黒川沿川（五反田大橋～御成橋）
		11 目黒川沿川（御成橋～居木橋（山手通））
		12 目黒川沿川（居木橋～東海橋（第二京浜））
		13 目黒川沿川（東海橋～昭和橋（河口））
		14 品川浦周辺（天王洲橋～品川浦公園）
	水辺の広場・公園	15 勝島運河周辺（立会川河口～鮫洲橋）
		16 五反田ふれあい水辺広場
		17 天王洲アイル水辺広場（第一～第三）
		18 京浜運河緑道公園（八潮橋～勝島橋）
		19 五反田リバーステーション周辺
		20 東品川二丁目船着場周辺

種類	NO.	調査箇所
公園	21	しながわ区民公園
	22	東品川海上公園
	23	戸越公園
	24	林試の森公園
	25	大井ふ頭中央海浜公園 なぎさの森
歴史文化資源	街道・参道	26 旧東海道品川宿（八ツ山入口～品川橋）
		27 旧東海道品川宿（品川橋～都道420号）
		28 上神明天祖神社＋戸越公園駅までの商店街
	歴史文化施設	29 品川歴史館
		30 大森貝塚遺跡庭園
		31 北浜川児童遊園（坂本龍馬像）
スポーツ施設	32 品川神社	
	33 大井ふ頭中央海浜公園 スポーツの森	
商店街	34 天王洲公園（野球場）	
	35 戸越銀座商店街	
その他観光資源	36 武蔵小山商店街パルク	
	37 しながわ水族館	
	38 大井競馬場	
	39 立会道路桜並木（西小山駅～中原街道）	

### (2) 調査結果（概要抜粋）

#### ①区内観光資源【39箇所】の一時滞在者数（R4全体傾向）

⇒全体で見ると、R4年度の区内観光資源（39箇所）の一時滞在者数は、前年度に比べて微増（3%増加）。R3年度の一時滞在者数は前年度に比べて25%増と大幅に増加（回復）したが、R4年度はその回復スピードが落ち着いたといえる。

⇒駅周辺繁華街（5箇所平均）、水辺（広場）（2箇所平均）、船着場周辺（2箇所平均）は1割前後程度微増する一方、R2→R3に大幅増えた公園の一時滞在者数は前年度に比べて約1割減少。

調査箇所【種別毎】	R2→ R3年度	R3→ R4年度
駅周辺繁華街【5箇所平均】	↑ 125%	↑ 106%
再開発地区【3箇所平均】	↑ 121%	→ 101%
水辺（河川・運河沿い）【7箇所平均】	↑ 118%	→ 97%
水辺（広場）【3箇所平均】	↑ 121%	↑ 105%
船着場周辺【2箇所平均】	↑ 128%	↑ 115%
公園【5箇所平均】	↑ 120%	↓ 91%
歴史文化資源【7箇所平均】	↑ 122%	→ 99%
スポーツ施設【2箇所平均】	↑ 144%	→ 101%
商店街【2箇所平均】	↑ 123%	→ 96%
その他【3箇所平均】	↑ 136%	→ 102%
全体【39箇所平均】	↑ 124%	→ 103%

↑ 25%以上増加	↑ 5%以上増加	→ 増減5%以内
↓ 5%以上減少		

## ②区内観光資源【39箇所】のタイプ別の一時滞在者数（R4 全体傾向）

⇒R4 年度の区内観光資源は全体で見れば、「周辺居住者」の一時滞在が前年度から微減する一方、「周辺勤務者」の一時滞在は微増、「来街者」の一時滞在は1割弱増加。

⇒コロナ禍からの回復が遅れていた「周辺勤務者」の一時滞在者数は、駅周辺繁華街、水辺（広場）、船着場周辺、歴史文化資源で前年度より1～2割程度増加。

調査箇所【種別毎】	一時滞在者数の変化（R3→R4年度）			
	周辺居住者	周辺勤務者	来街者	
駅周辺繁華街【5箇所平均】	101%	106%	108%	25%以上増加
再開発地区【3箇所平均】	92%	102%	106%	5%以上増加
水辺（河川・運河沿い）【7箇所平均】	92%	99%	100%	増減5%以内
水辺（広場）【3箇所平均】	99%	110%	117%	5%以上減少
船着場周辺【2箇所平均】	129%	111%	111%	25%以上減少
公園【5箇所平均】	83%	101%	100%	
歴史文化資源【7箇所平均】	97%	110%	96%	
スポーツ施設【2箇所平均】	91%	83%	113%	
商店街【2箇所平均】	96%	89%	96%	
その他【3箇所平均】	90%	96%	116%	
<b>全体【39箇所平均】</b>	<b>97%</b>	<b>103%</b>	<b>106%</b>	

※**周辺居住者**：調査箇所から1km範囲内に居住している人  
 ※**周辺勤務者**：調査箇所から1km範囲内に勤務している人  
 ※**来街者**：周辺居住者、周辺勤務者以外

## ③駅周辺繁華街【5箇所】の一時滞在者数（R4 傾向）

⇒「五反田駅周辺」「大井町駅周辺」が区内で最も一時滞在者の多い駅前繁華街（R4：約6.5万人/日）。中目黒駅周辺の約1.4倍、品川駅周辺の約5割の規模。

⇒R4年度の一時滞在者数は、全ての箇所で前年度より微増～約1割増とやや増加。

調査箇所【駅周辺繁華街】	一時滞在者数（人/日）※推計値					
	R2年度		R3年度		R4年度	R3比
大井町駅周辺	47,916	↗	60,754	↗	<b>66,154</b>	109%
五反田駅周辺	47,472	↗	59,259	→	<b>62,064</b>	105%
目黒駅周辺	33,013	↗	41,149	→	<b>42,386</b>	103%
大崎駅周辺	31,332	↗	38,572	↗	<b>41,929</b>	109%
天王洲アイル駅周辺	10,350	↗	12,889	→	<b>13,099</b>	102%
<b>合計</b>	<b>170,083</b>	↗	<b>212,623</b>	↗	<b>225,632</b>	106%
(参考)品川駅周辺	79,827	↗	108,717	↗	126,903	117%
(参考)中目黒駅周辺	35,624	↗	45,264	→	47,313	105%

↗ 25%以上増加    ↗ 5%以上増加    → 増減5%以内

## ④目黒川沿川【五反田、大崎、品川宿】の一時滞在者数（R4 傾向）

⇒令和4年度の全体の一時滞在者数は、前年度から微増（3%）。

⇒通年で比較すると五反田の目黒川沿川は中目黒と同程度（潜在的ポテンシャルは同程度）であるが、観光シーズンである4月祝休日で比較すると約6割（春の観光シーズンの集客が課題）。

調査箇所【目黒川沿川】	一時滞在者数（人/日）※推計値						
	R2年度		R3年度		R4年度	R3比	4月の祝休日
目黒川（五反田）	9,739	↗	11,790	→	<b>12,184</b>	103%	10,133
目黒川（大崎）	7,382	↗	8,198	→	<b>8,126</b>	99%	4,043
目黒川（品川宿）	2,410	↗	2,928	↗	<b>3,321</b>	113%	2,733
<b>合計</b>	<b>19,531</b>	↗	<b>22,916</b>	→	<b>23,631</b>	103%	16,909
(参考)目黒川（中目黒）	9,672	↗	12,585	↗	<b>13,471</b>	107%	16,322

↗ 25%以上増加    ↗ 5%以上増加    → 増減5%以内

### ⑤水辺（広場）・公園【8箇所】の一時滞在者数（R4 傾向）

⇒令和4年度の全体の一時滞在者数は、前年度より約1割減少。多くの水辺（広場）・公園はではR2→R3年度にかけて滞在者数が増えたが、R4年度は感染が収束に向かったために近くの水辺・公園で過ごす時間が減り、滞在者数がやや減少したものと推察される。

⇒「五反田ふれあい水辺広場」「天王洲アイル水辺広場」「戸越公園」のR4年度の一時滞在者数は前年度より増加。特に、「五反田ふれあい水辺広場」は約3割増と大幅に増加。五反田ふれあい水辺広ではR4年2月にコンビニエンスストアが、戸越公園ではR4年5月に環境学習交流施設「エコルとごし」が開業しており、その影響と推察される。

⇒一方、「京浜運河緑道公園」「しながわ区民公園」「林試の森公園」のR4年度の一時滞在者数は、前年度より1～2割減少。

調査箇所 【水辺（広場）・公園】	一時滞在者数（人/日）※推計値				
	R2年度		R3年度		R4年度 R3比
五反田ふれあい水辺広場	607	↗	857	↗	<b>1,114</b> 130%
天王洲アイル水辺広場（第一～第三）	479	↗	532	↗	<b>601</b> 113%
京浜運河緑道公園	958	↗	1,084	↘	<b>883</b> 81%
しながわ区民公園	2,728	↗	3,434	↘	<b>2,966</b> 86%
東品川海上公園	868	→	845	→	<b>807</b> 95%
戸越公園	348	↗	470	↗	<b>559</b> 119%
林試の森公園	1,974	↗	2,309	↘	<b>1,997</b> 86%
大井ふ頭中央海浜公園なぎさの森	532	↗	683	→	<b>688</b> 101%
<b>合計</b>	<b>8,494</b>	↗	<b>10,214</b>	↘	<b>9,614</b> 94%
(参考)大森ふるさとの浜辺公園	770	↗	852	↘	<b>707</b> 83%

↗ 25%以上増加

↗ 5%以上増加

→ 増減5%以内

↘ 5%以上減少

### ⑥商店街【戸越銀座、武蔵小山】の一時滞在者数（R4 傾向）

⇒「戸越銀座商店街」「武蔵小山商店街」のR4年度の一時滞在者数は、都内他区の有名商店街（十条銀座、砂町銀座）の2～3倍と多く、集客力が非常に高い。

⇒「戸越銀座商店街」のR4年度の一時滞在者数は、前年度よりも約1割減少。

⇒「武蔵小山商店街」のR4年度の一時滞在者数は、前年度とほぼ同じ（微減）。

調査箇所 【商店街】	一時滞在者数（人/日）※推計値				
	R2年度		R3年度		R4年度 R3比
戸越銀座商店街	8,647	↗	11,071	↘	<b>10,232</b> 92%
武蔵小山商店街	13,888	↗	16,609	→	<b>16,346</b> 98%
<b>合計</b>	<b>22,535</b>	↗	<b>27,680</b>	→	<b>26,578</b> 96%
(参考)十条銀座商店街	7,305	↗	8,557	→	8,451 99%
(参考)砂町銀座商店街	4,650	↗	5,757	→	5,532 96%

↗ 25%以上増加

↗ 5%以上増加

→ 増減5%以内

↘ 5%以上減少